

まちづくりフォーラム in 千葉 2026

Machizukuri Forum in CHIBA 2026

建築文化に触れる 「千葉県立千葉高等学校 講堂」

日本建築学会千葉支所では、市民が建築に親しみ、その保存・活用に貢献できるよう「建築文化に触れる」をテーマに見学会を開催しています。都市化の進展や産業構造の変化により、全国各地で街並みが大きく変化し、明治から戦前にかけて建設された近代建築物の多くが、学術的な調査を受けることなく姿を消しつつあります。

今回は、千葉県立千葉高校講堂を取り上げ、明治後期から昭和初期にかけて千葉県の公共建築を数多く手がけた千葉県技手・後藤政二郎の功績をご紹介します。あわせて、これまで設計者が不明とされてきた県立千葉高校講堂の設計者について、その解明に迫ります。

また、昭和初期の建築を鑑賞しながら、千葉大学医学部区亥鼻キャンパスから千葉文化の森へと広がる「千葉の記憶と記録」について考える機会とします。

建築文化への理解と関心を深めるとともに、建物が心の拠り所や思い出の場所、そして未来へ受け継ぎたい地域の財産として認識されることで、

日々の暮らしの中で建築への愛着を育み、その保存につながることを期待します。

2026
10/31
土曜日

会場

千葉県立千葉高等学校・講堂
千葉市中央区葛城 1-5-2

時間

9:00～11:00（受付 8:30～）

申込

下記 google form (QR コード) よりお申し込みください。
<https://forms.gle/sj4azNZpzGwCK4Dc8>

対象

会員 / 一般 / 学生 / 他

参加費 無料

資料代 ￥500（税込）

定員 80 名（要事前申込・先着順）

主催：（一社）日本建築学会 関東支部 千葉支所

後援：千葉県建築設計 6 団体協議会・千葉県建築文化研究会



申し込み及び注意事項

- 定員 80名(要事前申込・先着順)
- 申込先 ウェブサイト(表面 google form より)
- 申込期間 2026年10月01日(木)09:00
～10月19日(月)12:00
- 参加費 無料
資料代 ¥500(税込)
※希望者に当日現金にて頒布します
※領収書(インボイス登録番号記載)の宛名は、空欄で作成致し当日お渡しいたします。
※建築学会会員には無料頒布

□注意事項

- ・写真、動画撮影可(他の方が映り込まないように配慮ください)
ただし、ブログ・SNS等ネット上への公開は不可
- ・講演その他参加者の様子を撮影・録画・録音することはお控えください。
- ・主催者が許可する場所以外での、撮影、録音は、個人の使用目的も含めてお断りしております。
- ・館内での飲食は厳禁です。(水分補給等の飲料は必ず蓋が閉まる容器をご利用ください)
- ・敷地内へのお車等の乗り入れはご遠慮ください。(公共交通機関をご利用ください)
- ・館内は土足厳禁です。各自でスリッパ等のご用意をお願い致します。

アクセス

JR本千葉駅より徒歩11分

千葉都市モノレール県庁駅前駅より徒歩11分



お問合せ

(一社) 日本建築学会
関東支部 千葉支所

講師

天野 あゆみ (京都芸術大学通信教育部 非常勤講師 博士(学術))

「千葉県の建築の近代化と技手・後藤政二郎」

(プロフィール)

京都芸術大学非常勤講師 建築史学研究者・博士(学術)

専門は人物研究を中心とする近代建築史

【所属学会】日本建築学会、建築史学会、千葉歴史学会、
京都芸術学会

【社会活動】千葉県生涯大学校講師、ふなばし市民大学校講師
公益財団法人日本ナショナルトラスト会員

【著書・報告書等】『明治期の大蔵省官繕における中堅技術者に関する研究 —後藤政二郎の事例を中心に—』2024年度
京都芸術大学博士論文 2025年3月

見学施設

千葉県立千葉高等学校 講堂

設計者: 千葉県技師(杉原 茂)

施工者: 不明

構造: 鉄筋コンクリート造

2階建て

建築面積: 845 m²

竣工: 昭和2年(1927)



〒260-0013

千葉市中央区中央4-8-5 千葉県建築会館5階 JAI千葉(日本建築家協会千葉地域会)内

E-mail: aijchiba@gmail.com TEL: 090-9205-8031